

平成20年度における随意契約見直し計画のフォローアップ

平成21年7月

独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構

1. 随意契約見直し計画と平成20年度に締結した契約の状況

(単位：件、億円)

	平成18年度		平成20年度		比較増△減		見直し計画	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
競争入札等	(4.0%) 71	(0.5%) 6.1	(14.5%) 192	(1.9%) 21.3	(170.4%) 121	(249.2%) 15.2	(10.6%) 56	(1.8%) 13
企画競争・公募	(72.0%) 1,275	(89.3%) 1,033.6	(82.8%) 1,094	(97.9%) 1,098.0	(△14.2%) △181	(6.2%) 64.4	(84.2%) 446	(97.9%) 701
競争性のある契約(小計)	(76.0%) 1,346	(89.9%) 1,039.8	(97.4%) 1,286	(99.8%) 1,119.3	(△4.5%) △60	(7.6%) 79.5	(94.7%) 502	(99.7%) 714
競争性のない随意契約	(24.0%) 425	(10.1%) 117.2	(2.6%) 35	(0.2%) 2.1	(△91.8%) △390	(△98.2%) △115.1	(5.3%) 28	(0.3%) 2
合計	(100%) 1,771	(100%) 1,157.0	(100%) 1,321	(100%) 1,121.3	(△25.4%) △450	(△3.1%) △35.7	(100%) 530	(100%) 716

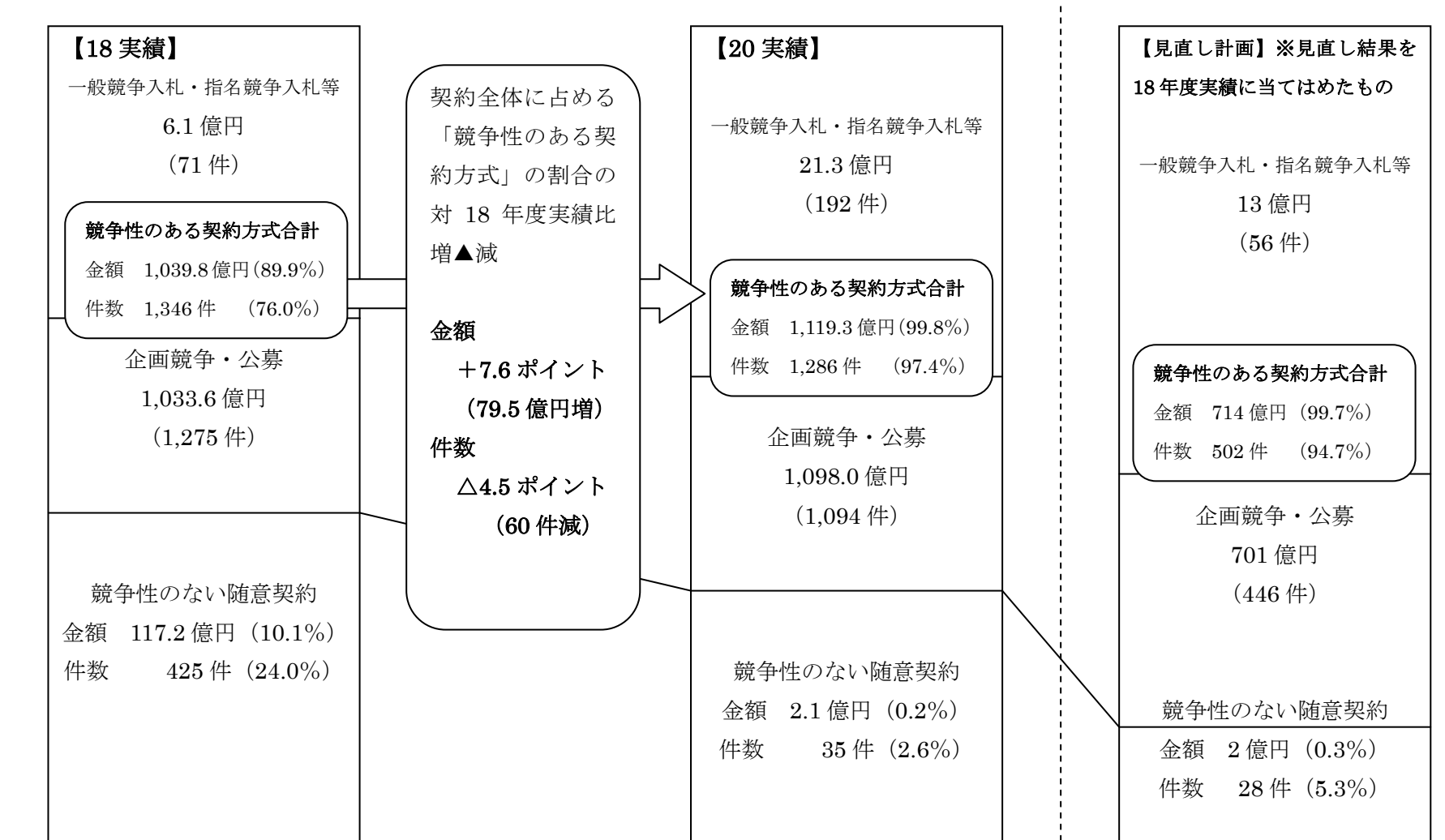
(注1) 計数は、それぞれ四捨五入しているため、合計において一致しない場合がある。

(注2) 比較増△減の()書きは、平成20年度の対18年度伸率である。

(注3) 不落・不調の随意契約は、18年度は「競争性のない随意契約」に、20年度は「競争入札等」に整理している。

(注4) 「見直し計画」における「競争性のない随意契約」については、平成18年度に新たに締結した契約のうち、平成19年度以降も継続して実施するものみの数である。一方、「平成20年度」における「競争性のない随意契約」については、平成20年度に新たに契約を締結したものの全ての数であり、「見直し計画」を上回る実績となっている。

(参考) 図表 随意契約見直し計画と平成 20 年度に締結した契約の状況



(注) 不落・不調の随意契約は、18年度は「競争性のない随意契約」に、20年度は「一般競争入札・指名競争入札等」に整理している。

2. 平成 20 年度において、随意契約から一般競争入札等、企画競争、公募に移行した主な契約

① 一般競争入札へ移行

(ア) システムの保守等に関する契約 1. 1 億円

② 指名競争入札へ移行

該当なし

③ 企画競争へ移行

(ア) 海外技術者研修業務に関する契約 29. 3 億円

④ 公募へ移行

該当なし

(参考)

1. 契約形態別応札者数 (平成 20 年度)

契約形態	一般競争入札		指名競争入札		企画競争		公募	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
2者以上	86件	63%	43件	100%	975件	89%	0件	0%
1者以下	51件	37%	0件	0%	119件	11%	0件	0%
合計	137件	100%	43件	100%	1,094件	100%	0件	0%

2. 一者応札、一者応募に係る改善方策 (URL <http://www.nedo.go.jp/jyouhoukoukai/teikyou/shisyutsuminaoshikeikaku.pdf>)